

長久手市行政評価票

事業番号	27	事業の名称	防災市民講座実施事業	担当部署	部	課
					くらし文化部	安心安全

事業の概要	市民1人1人が防災意識を高めるとともに、地域における自主防災活動を活性化し、今後懸念される大地震で被害を最小限に抑えるため、防災活動を中心に行う人材を育成することを目的とする。今後本市を含めた広い地域で甚大な被害が出ると懸念されている、南海トラフにおける巨大地震の発生に備え、自主防災活動を活性化させる必要がある。地震を防ぐことは不可能であるが、地震による被害を最小限に食い止めるため、自主防災活動を活性化させ、自分のまちは自分で守るという自助・共助の意識を高めていくため、市民を対象に防災講座を開催する。				他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	尾張旭市、瀬戸市では同様の研修を実施しているほか、県内では武豊町、一宮市、田原市などで毎年カリキュラムを組み、スキルアップ的な講座を実施するなど先進的に取り組んでいる。							
	事業期間	事業開始年度	平成24年度	終了(予定)年度		-	総事業費 (単位:千円)	H24予算	H24決算	H25予算	H25決算	H26予算	評価の見方 A 現行どおり実施 B 事業の改善 C 他事業と統合 D 運営主体の見直し E 事業の廃止の検討
事業の対象 (だれ、何に対して)	市民				総事業費	うち		一般財源	120	186	60	45	
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	市民1人1人の防災意識を高め、自主防災活動を活性化するとともに、防災活動を中心に行う人材を育成する。					国費・県費							
						地方債							
						その他							
					受益者負担額								

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的				事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価	
		手段 (いつ、どのような手段を使って)						H24実績 H25実績 H25目標値	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H24予算	H24決算	H25決算の主な内訳 (単位:千円)	評価 事業規模 事業費	評価の説明
		4月~	7月~	10月~	1月~						H25予算	H25決算			
① 防災市民講座フォローアップ講座	平成24年度 市民講座修了者	→				参加者30人	修了者数	0 30 42	人	昨年度市民講座修了者61名の7割	0 0 0	0 45	講師 三重大学教授 川口氏 30千円 防災ボランティアコーディネータ15千円	C	今後は、自主防災組織が構築されている自治会から各2名ほどの参加を募り、防災リーダーとしてのスキルアップを図る講座を実施する。
② 防災市民講座実施事業	市民		→			実施せず	修了者数	61 0 61	人	昨年度市民講座修了者61名と同数	120 60 60	186 0		C	今後は、自主防災組織が構築されている自治会から各2名ほどの参加を募り、防災リーダーとしてのスキルアップを図る講座を実施する。
③															
④															

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H26以降に実施する内容)	H26以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要